

地域に内在し世界を構想する JCAS Review

地域研究 Vol. 12 No. 1

特集1 | 中東から変わる世界

山本博之 / 旭英昭 / 家田修 / 白杵陽 / 国末憲人 / 西芳実
酒井啓子 / 桓川恵市 / 武内進一 / 藤原帰一 / 廣瀬陽子 / 高原明生
増原綾子 / 鈴木恵美 / 横田貴之 / 見市建 / 錦田愛子 / 高岡豊

特集2 | ヨーロッパ統合と 国民国家の歴史認識

小森宏美 / 石野裕子 / 石田信一

● 地域研究コンソーシアム / JAPAN CONSORTIUM FOR AREA STUDIES

【特集1】中東から変わる世界

【特集にあたって】地域をつなぎ 世界のいまを捉える

山本博之

006

【座談会】まなざしの焦点としての中東

旭英昭・家田修・白杵陽
国末憲人・西芳実(司会)

014

【第一部】「アラブの春」にいたる流れと世界への波及

【特集にあたって】地域間比較で見た中東の政変

家田 修

039

アラブ諸民衆革命における展開過程の相違を何で説明するか

酒井啓子

045

中東・北アフリカにおける政治変動の客観的要因と主観的要因

恒川恵市

055

——他地域との比較の観点から

——民主化運動はサブサハラ・アフリカに波及するか？

武内進一

067

【コラム】前衛なき革命——東南アジア政変と中東

藤原帰一

078

旧ソ連諸国が危惧する第二の「色革命」

廣瀬陽子

088

【コラム】「蘇東波」の二〇年後に襲った「中東波」

——中国の政治社会への影響

高原明生

113

【第II部】「アラブの春」に見る軍・宗教・メディア——地域間比較から

「特集にあたって」「アラブの春」のわかりにくさを解きほぐす……………西 芳実 121

政変を比較する……………増原綾子 125

——インドネシアの一九九八年政変とチュニジア・エジプトの政変……………鈴木恵美 135

エジプト革命以後の新体制形成過程における軍の役割……………横田貴之 148

「二月二五日革命」後のエジプト政治とムスリム同胞団……………見市 建 159

変わるインドネシアのイスラーム地図……………

パレスチナにおける社会運動とインターネット利用……………錦田愛子 174

——二〇一二年「アラブの春」とフェイスブック上での抗議運動の展開……………高岡 豊 188

越境する興奮、越境しない世界観……………

【特集2】ヨーロッパ統合と国民国家の歴史認識

「特集にあたって」歴史的記憶の作用と反作用——フィンランド、エストニア、

旧ユーゴスラヴィアの歴史像の中の戦争、民族、国家……………小森宏美 202

フィンランドにおける内戦認識の変遷……………石野裕子 210

体制転換と歴史認識——エストニアのソヴェト化をめぐる複数の語り……………小森宏美 234

旧ユーゴスラヴィア諸国と第二次世界大戦をめぐる歴史認識……………石田信一 252

中東から変わる世界

「アラブの春」は世界に何をもたらしたのか。それは中東以外の地域にどのような影響を及ぼし、世界がどこに向かっていくことを示しているのか。地域研究者がそれぞれの地域の経験をふまえて、「アラブの春」から世界のいまを読み解く。

ヨーロッパ統合と 国民国家の歴史認識

ヨーロッパ統合の進展がヨーロッパ史像の再構築を要請している。冷戦終焉後、歴史認識の正当性をめぐる争いが先鋭化するなかで、社会的拘束から逃れえない歴史家はこの状況にどう対峙しているのか。

『地域研究』刊行にあたって

グローバル化の進む今日、世界の各地は緊密に連関し、また共通の課題に直面しています。その変化や課題が展開されているのは、人々の生きる現場である「地域」です。『地域研究』は、地域の総合的理解を目指す地域研究のフォーラム誌として、世界各地を対象とする多様な研究を結び、地域の視点から問題を提起し、「地域から世界を考える」ことを目標に刊行されます。

『地域研究』は、地域研究にかかわる全国の研究教育機関、研究プロジェクト、学会、市民組織や国際機関などが参加する地域研究コンソーシアム（JCAS）に編集委員会をおき、多様な研究対象地域やアプローチをもつ研究者が協力して編集しています。年2回の刊行はJCAS事務局を担当する京都大学地域研究統合情報センターが行っています。

投稿のご案内

『地域研究』では、特集企画案および個別論文を公募しています。特集企画案は編集委員会で検討し採否を決定します。個別論文は、査読を経たのち、編集委員会で採否を決定します。公募要領および執筆要項などの詳細は、地域研究コンソーシアムのホームページ (<http://www.jcas.jp>) に掲載しています。また刊行担当 (journal@cias.kyoto-u.ac.jp) にメールにてご相談いただくこともできます。

地域に立脚した視点から広く「世界」を考える企画・論考を歓迎します。ふるってご応募ください。

『地域研究』編集委員会 (2012年3月現在)

猪口 孝	新潟県立大学
白杵 陽	日本女子大学文学部 (委員長)
小森宏美	早稲田大学教育・総合科学学術院
篠崎香織	北九州市立大学外国語学部
西 芳実	京都大学地域研究統合情報センター (刊行担当)
村上勇介	京都大学地域研究統合情報センター
柳澤雅之	京都大学地域研究統合情報センター
山本博之	京都大学地域研究統合情報センター

編集後記

2011年は「アラブの春」と東日本大震災という二つのできごとに世界が直面した年でした。地域研究は、前号の総特集「災害と地域研究」に続き、本号の特集「アラブの春」によって、二つの「想定外」を捉えようとしています。「想定外」を捉える方法の一つが歴史認識を問い直すことです。現状を分析すると同時に、過去を記録し、未来を展望する地域研究の物語の力が今こそ問われています。

(刊行担当 西 芳実)

地域研究 Vol.12 No.1

初版発行	2012年3月28日
編集	地域研究コンソーシアム『地域研究』編集委員会
発行	京都大学地域研究統合情報センター 〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46 journal@cias.kyoto-u.ac.jp http://www.cias.kyoto-u.ac.jp
制作・発売	株式会社 昭和堂 〒606-8224 京都市左京区北白川京大農学部前 電話075-706-8818 / FAX 075-706-8878 振替01060-5-9347 http://www.showado-kyoto.jp/

印刷 亜細亜印刷

© 地域研究コンソーシアム『地域研究』編集委員会 2012

Printed in Japan

ISSN 1349-5038

ISBN978-4-8122-1178-6